新たな防災気象情報についてのお知らせです！

令和８年５月２９日より
気象の警報などが大きく変わりました

	河川氾濫	大 雨	土砂災害	高 潮
警戒レベル５相当	レベル５ 氾濫特別警報	レベル５ 大雨特別警報	レベル５ 土砂災害特別警報	レベル５ 高潮特別警報
警戒レベル４相当	レベル４ 氾濫危険警報	レベル４ 大雨危険警報	レベル４ 土砂災害危険警報	レベル４ 高潮危険警報
警戒レベル３相当	レベル３ 氾濫警報	レベル３ 大雨警報	レベル３ 土砂災害警報	レベル３ 高潮警報
警戒レベル２	レベル２ 氾濫注意報	レベル２ 大雨注意報	レベル２ 土砂災害注意報	レベル２ 高潮注意報
警戒レベル１	早期注意情報			

備えは「早め」が安心です！

- 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます
- 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わりました（特別警報の新設など）
- 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます

令和６年６月に取りまとめられた「防災気象情報に関する検討会」の提言を踏まえ、令和８年５月29日から新たな防災気象情報の運用が開始しました。河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮に関する情報等は、これまで警戒レベルとの対応が複雑でわかりにくくなっていましたが、今回の改善により、避難情報の５段階の警戒レベルに対応し、避難の判断をしやすくなっています。

例えば、これまでの大雨警報は、「レベル３大雨警報」という名称に変更になり、レベルの数字と一緒に情報が伝えられます。レベル４やレベル３の情報が発表された場合には、キキクルや河川の水位情報等の情報を確認して早めの避難を心がけましょう。なお、河川毎に発表する河川氾濫に関する情報は、１級河川（重信川と石手川）などの大きな河川に限って発表されるものですのでご留意願います。

お知らせ　２月１７日付で民生児童委員が再任されました。

○　古川北２丁目　梶谷政雄さん　　皆様、よろしくお願いします。



編集後記

福祉だより９１号をお届けします。今年も暑い夏がやってきました。熱中症は、室内や夜間でも多く発生しています。のどが渇いていなくてもこまめに水分・塩分を補給しましょう！

今年も８月２２日（土）石井小学校運動場でサマーフェスティバルが開催されます。石井西社協でも昨年同様、かき氷、輪投げのブースを出店します。暑い時ですが、夏休みの子どもたちとのふれあいを楽しみにしています。皆様、お待ちしています！



本誌に関するお問い合わせは、☎[redacted]（石井西地区社協会長　髙市宅）まで
Ｅメール　：　nisisyakyou30925@gmail.com

～石井西　やすらぎの町　愛の町～

石井西の福祉だより

第９１号（令和８年７月１日発行）

石井西地区人口　２８，４７６人
男　１３，４９４人
女　１４，９８２人
65歳以上　７，５８０人
高齢化率　２６．６１％
（令和８年４月１日現在）

発行所：石井西地区社会福祉協議会

令和８年度定期理事会・評議員会を開催



令和７年度の事業報告、令和８年度の事業計画、予算案が審議されました。

石井支所会議室において、４月３０日（木）第１回定期理事会、５月１３日（水）に評議員会を開催し、すべての議案について全会一致で承認されました。

松山市社会福祉協議会では、現在、地区社協や地区民協をはじめとする関係機関・団体と連携して、「地域住民一人ひとりが役割を持ち、支え合いの担い手として参加できる」地域づくりを進めています。

石井西地区社協でも、地域特性や福祉ニーズを踏まえて、地区社協ならではの「顔の見える関係づくり」に重点を置いて地域福祉事業を実施してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

第４回♡親子防災講座『チャレンジ！防災ゲーム』を実施！

毎年、夏休み企画として実施していた親子防災講座。今年度は、猛暑対策として５月３０日(土)に開催しました。ふれあいセンターの２階会議室では、防災カードゲーム「シャッフル」や「なまずの学校」に挑戦！

「なまずの学校」は、地震などの災害で発生する様々なトラブルを紙芝居形式で出題。トラブルを解決する「なまずカード（アイテムカード）」を出して得点を競うゲームです。このクイズは、実際に阪神・淡路大震災や東日本大震災を体験された方々へのヒアリングやアンケートを元に作られているため、様々なトラブルに対して「手に入れやすさ」と「使いやすさ」を考えながら、何が必要か深堀りできるようなゲームになっています。参加者からは、「カードゲームで防災について考えることができてよかった。」「災害時に役立つ身近なものを考える機会になった。」と感想を聞くことができました。



▲こんな時、何が必要かな？



▲暑くて休憩中。かき氷がおいしい～



▲なまずの学校クイズ



◀ぼうさい DUCK に挑戦中！
身体を動かし遊びながら学びます。



▲新聞紙でスリッパを作り、
足つぼマットの上を走行です。

古川集会所２階では、「救出大作戦」や「応急手当」を体験しました。また、１階では新聞紙で食器を作ったり、ポリ袋でポンチョを作ったりと、楽しみながら「ちょっとした防災のアイデア」を学びました。

今年も松山市社会福祉協議会・松山南消防署・古川防災士会・古川町自主防災会・松山南交通安全協会椿支部・椿小おやじの会など、１８２名の皆さんにご参加ご協力いただき「親子防災講座」を開催することができました。ありがとうございました。児童の皆さん、防災について楽しく体験できましたか。

最後に、松山南消防署　田畑様より講評をいただきました。「家族で防災について考えることはとても大事なこと。体験することで何か気づきがあったはず。家族で防災について話し合い、家の足りないものを揃えるなど自分の身を守る術、準備をしっかりしてください。また、石井地区では４月以降火災が３件発生しています。これから花火をする機会も増えますが、大人の人は火の元の注意をよろしくお願いします。」と話されました。



▲けが人発見！がれき除去

▼竹２本と毛布で担架を作り、けが人を搬出します。



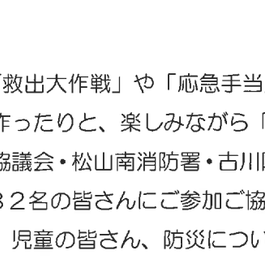


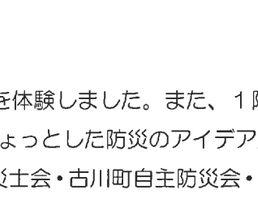
▲新聞を使って食器作り

▼ポリ袋を使ってポンチョ作り



▲応急手当体験中！





▲水消火器、狙いを定めて発射！



▲My ポンチョ完成！

▲最後はツイストパンを楽しみました。みんな上手に焼けましたね。

『たのしい将棋 ＋ ランチの時間』

古川ふれあいセンターでは、月２回将棋教室を実施し将棋を通じて子どもと大人が交流を深めています。将棋を教えてもらえる場が少なくなっている中で、大人と対戦し経験を積めるよい機会になっています。

また、昨年の１１月より、月１回将棋教室の後に『ランチの時間』を開始しました。食材の調達や献立の作成、協力者の確保と大変ですが、多世代交流の場として楽しんでいただいています。





▲ う～ん、どっちが優勢かしら？ ▲



▲お味はいかがですか？

石井西地区社会福祉協議会では、色々な研修会や行事に参加しました！

松山市民生児童委員協議会 第２ブロック民協研修会

（久米・久谷・浮穴・小野・石井東・石井西）

３月１６日（月）テクノプラザ愛媛において第２ブロック民協研修会が実施されました。令和７年１２月１日付けで委嘱された新旧の民生児童委員が集い、「地域包括支援センターの役割と民生児童委員との連携について」「活動記録の記入の仕方について」学びました。



第３９回松山市民生児童委員大会



６月４日（木）約８００人の民生児童委員が松山総合コミュニティセンターに集い、松山市民生児童委員大会が開催され、日頃地域で活躍されている１０７名の方々が優良民生児童委員として表彰されました。

また、講演では、日本福祉大学中央福祉専門学校　特別顧問の渡辺哲雄氏を講師に、「地域で老いるために～地域から智域へ～」という演題でソーシャルワーカー時代に係わった高齢者のお話を拝聴しました。

石井西地区で５名の皆さんが表彰されました。おめでとうございます。

〇優良民生児童委員表彰

安食則子さん、大西眞弓さん、髙岸喜久男さん、増本里香さん、松本勝志さん

第１回協力会員研修会

最期のことを家族や大切な方と話したことがありますか？

サロンなど年間３０か所で講演しています。ご希望の方はお申込みください。

６月１９日（金）石井支所２階大会議室において、今年度１回目の協力会員研修会を開催しました。

今回は、松山市在宅医療支援センターの「出前トーク」を利用し、「**もしバナゲーム　～人生の最期をどう迎えるか～**」を受講しました。



橋本　一晃　氏

皆さんは『人生の最期』をどう過ごしたいと思っていますか？

◇家（自家・施設）で迎えたい　◇家族に迷惑をかけたくない　◇人口呼吸器など機械をつけたくない・・・など、**皆さんの「思い」「想い」を、家族（大切な方）はご存知ですか？**　事故で突然意識不明に・認知症が進み判断が出来なくなったなど、「もしもの時」はいつ訪れるかわかりません。余命半年の想定で、カードを５枚選び、特に大切なカードを３枚選びます。なぜ選んだのかその理由を発表していくことで、願いに気づき自分の考えを整理することができます。



次に余命１か月の想定で同じように３枚のカードを選び発表しました。余命半年の想定の時と願いや思いが違ってきました。講師の橋本氏から、「考えは変わるものです。考えが変わるから、きっかけがあるたび（退院の時、誕生日など）に話しましょう。どんなケアを望むか望まないか、自分の思いを伝えてくれる人を決めておくことが大切です。」と話されました。気づきの多い研修会になりました。